



鳩中だより

川口市立鳩ヶ谷中学校

〒334-0002 川口市鳩ヶ谷本町4-8-5

TEL: 048-281-1010

FAX: 048-282-6631

H. P. <http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/hatogaya-j/>

学校教育目標：志高く！主体的に学ぶ生徒の育成(知)心豊かな生徒の育成(徳)心身が健康な生徒の育成(体)

生徒数 1年生156名 2年生168名 3年生170名 合計494名

令和3年7月1日発行：7月号

木鶏に 似たり堂々の まち姿

校長 瀧沢 靖雄

◇学校総合体育大会での勇姿を讃える

本年度の学校総合体育大会は、保護者の方々が観戦することのできない、いわゆる無観客の状況下で行われました。学校で唯一応援観戦することを許された立場の者として、各会場にて味わった感覚、それは、今まで経験したことのないものでした。「ベンチワーク」という、試合中にうごめく生き物のような存在が、私の胸中にはっきりと映し出された感じがしたのです。言い換えますと、各会場ともいつもより観客席からの声援が極端に少ないからでしょうか、「ベンチワーク」というものに注目しつつ、心からのエールを贈ることができたのでした。



最も印象に残ったベンチワークは、ソフトボール部のそれでありました。1回1回のインニングの攻撃や守備、1つ1つのプレーにおいては、自軍として納得のいくものがあるかと思えば、そうでないものもあるはずです。ましてや勝敗を賭けて、しのぎを削る本番ともなれば、なおのことです。そのような中であっても、鳩中ソフト部は、常に前向きに反省をしつつ、自分たちにとって良い材料を見つけ出し、次につながる明るい言葉を掛けを行うといったベンチワークでありました。この度の、優勝をお祝いいたしますとともに、県大会でのさらなる健闘をお祈りします。

堂々の優勝という結果を引き寄せた勇姿に触れ、思い出した「木鶏（もっけい）」の話を紹介いたします。これは『莊子（そうし）：中国戦国時代の書』に出てくるお話です。闘鶏を育てる名人であった人が、時の王様のために鶏を養っていました。ある時、王様が名人に問いて言います。「そろそろ闘わせてはどうか？」以下は、名人と王様のやり取りです。

<名人曰く>「まだいけません、敵も見ておらぬのに気の立つところがあります。」

(十日経って、また王が問う)

<名人曰く>「まだいけません、敵の影を見ただけで応戦しようとするところがあります。」

(さらに十日経って、また王が問う)

<名人曰く>「まだいけません、相手に向かうところが強すぎて己の気が充実しません。」

(さらに十日経って、また王が問う)

<名人曰く>「そろそろいいでしょう。他の鶏が鳴こうとも、少しも動かされるところがありません。いかなる鶏といえども、逃げ出すことでありましょう。」

本校の誇りは、大会終了後、すでに次の目標を掲げて共に歩み始めている先生方と生徒の姿です。保護者、地域の皆様方、今後とも応援・ご支援の程よろしく願いいたします。

◇プール開所清祓の報告

去る6月25日（金）に、新築されたプールにおける安全を祈念するべく、鳩ヶ谷神社の禰宜（ねぎ）様にご来校いただき、「清祓（きよはらえ）」を執り行いました。雨のそぼ降る中、学校運営協議会委員の皆様方にもお越しを頂き、プールサイドにおける祭典にご列席を賜りました。今後、長きにわたり本校のプールが、生徒の皆さんにとって安心安全にて泳力を増進するとともに、思いで深き場所となるよう思いを馳せながら、無事を祈りました。保護者、地域の皆様、学校にお立ち寄りの際には、プールをご覧いただきたく、ご案内申し上げます。

